

## バス内におけるマナーについて

「BUSING HANDBOOK」(PANDU 社配布) P.12～記載されています。

乗車停止・賠償などの事態にならないよう、お子様へのご指導をお願いいたします。

## &lt;ペナルティについて&gt;

バスに関するルールや規定を無視する生徒・児童には、まず警告、その後も再度ルールを無視した場合、永久にバスを利用できなくなります。問題の度合いによっては、一度の行為でも永久に乗車停止などの厳しい措置が取られることもあります。その際のバス代の返金はありません。

ペナルティはバス会社によるシステムです。学校・PTA・通学部は関与していません。

ご相談・お問い合わせは直接バス会社へお願いします。その後、生活指導の一環として先生に相談することもできます。

## 【乗車するとき】

- ☆バスが完全に止まるまで近づかない、乗り込まない。
- ☆靴の泥を落としてから乗車する。
- ☆乗車の際にドライバーとモニターへ必ず挨拶をして、どちらかに名前をチェックしてもらうこと。  
(降車時もきちんと挨拶をしましょう)
- ☆座席指定がない場合は、奥の席・窓際から詰めて譲り合って座る。(低学年は前の方に座る)
- ☆となりの座席に荷物を置かない(他の人が座れなくなってしまうため)
- ☆乗車したら安全のため、シートベルトをしっかりしめる。  
(表と裏を確認しましょう。外れない場合があります)
- ☆座席のシートを倒さない(後ろの席の人の荷物やカゴが置けなくなってしまうため)

## 【乗車中】

- ☆シートベルトをはずしたり、緩めたりして席を立たない。歩き回らない。
- ☆リクライニングを倒さない。(後ろの人の荷物が置けなくなります)
- ☆男女で座っている人をからかわない。悪ふざけしない。大声を出して騒がない。
- ☆ケンカをしない。
- ☆バス備品(カーテンや照明など)で遊んだり傷つけたりしない。バスの外へ持ち出さない。  
(意図的にバスに損傷を与えた場合は、該当バスを利用するご家庭で弁償していただく場合もあります)
- ☆車内にゴミやお弁当の残りを捨てない。
- ☆飲食は原則禁止。※緊急時(エアコン故障・急な体調不良など)に限り、臨機応変に水分摂取可。
- ☆物を投げて遊ばない。
- ☆前の座席をけらない。
- ☆非常ドアを触らない。非常ドアがある席には座らない。  
(定員がいっぱいでやむを得ない場合のみ、中学生が座る)
- ☆バスの中ではカバンの中のものは一切出さない。(本などは前もってカゴなどに出しておく)  
1年生は忘れ物防止のため、車内での読書は3学期からとする。
- ☆ドライバー、モニターの指示・注意に従う。しっかり聞きましょう。



## 【降車するとき】

- ☆バスが完全に止まってから降りる準備をする。
- ☆シートベルトをはずしたら、ベルトを座席の上におく。
- ☆忘れ物がないかどうか確認する。(忘れ物をしたら、バスオフィスへ問い合わせるか、職員室の忘れ物コーナーを確認する)
- ☆降り損ねた場合はすぐにドライバーかモニターへ伝え、バス会社に電話してもらい、バス会社の指示に従う。

## 【その他】

- ☆ボーディングパスの提示を求められたら拒否しない。  
バスに記載されているナンバー以外のバスには乗車出来ません。
- ☆通学バスは利用者ごとに乗り降りする場所とルートが決まっています。  
途中下車・乗り越し・路線変更・下校バスで自分が降りたい condominium を先に回るようになど、直接ドライバーに要求することは出来ません。
- ☆バスはバス会社の持ち物、大切に扱う。
- ☆自分がされたら嫌なことは、人にもしない。
- ☆バスの中には年少から年長、小1から中3まで、いろいろな園児及び児童生徒がいます。周りの人にも気を遣って静かにする。
- ☆ケガや体調不良で配慮が必要な場合は、自主送迎をお勧めします。

♪ルールやマナーを守って気持ちよくスクールバスを利用しましょう♪